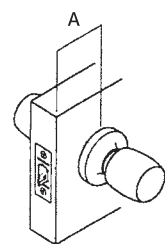


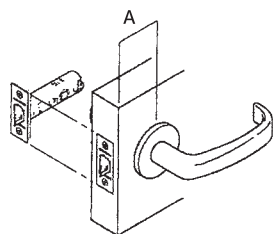
I. 扉の穴加工

- ・新規扉に取付け時、ゲージおよび図面に従って扉および枠へ取付け穴加工をして下さい。
- ・取替えの場合は下記の内容をご確認下さい。

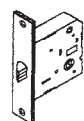
1.今ついている錠前をご確認下さい。



円筒錠
一般的な円筒錠は、左図の形状で、バックセット(A寸法)は、通常60mmです。



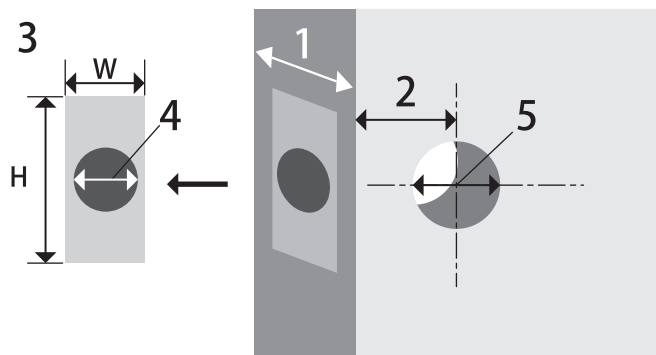
チューブラー錠
レバーハンドルでも、錠前(チューブラ錠)が左記の形状であれば、取替えは可能ですが、バックセット(A寸法)は、通常51mmのため、新たな切欠きが必要です。



箱錠
※左図の箱錠の場合は、取扱店にご相談ください。

2.扉サイズをチェックして下さい。

錠前をはずした状態でドアの下図1～5を測って下さい。下記のサイズでしたらそのまま取替えできます。

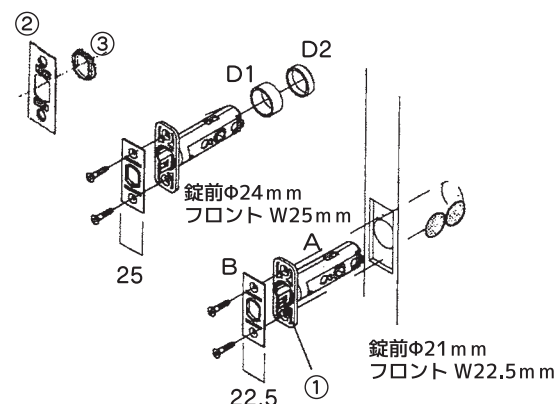


- 扉厚**
30～36mm (左記以外の場合は、取扱店にご相談下さい。)
- バックセット**
60mm (左記以外の場合は、新たな切欠きが必要です。)
- フロントサイズ**
H57mm×W22.5mm・H57mm×W25mm
(このサイズより小さい場合は、フロントに欠き込みをして下さい。)
- 扉側面の穴の径**
Φ21mm・Φ24mm
(24mmの場合は、同梱の調整用リングをご使用下さい。)
- 扉正面の穴の径**
Φ55mm 以内 (切欠図を参照下さい。)

II. 金物の取付け

1.錠前をつける

注意 ラッチブッシュ③は通常のフロント板より取外し、必ずセットして下さい。

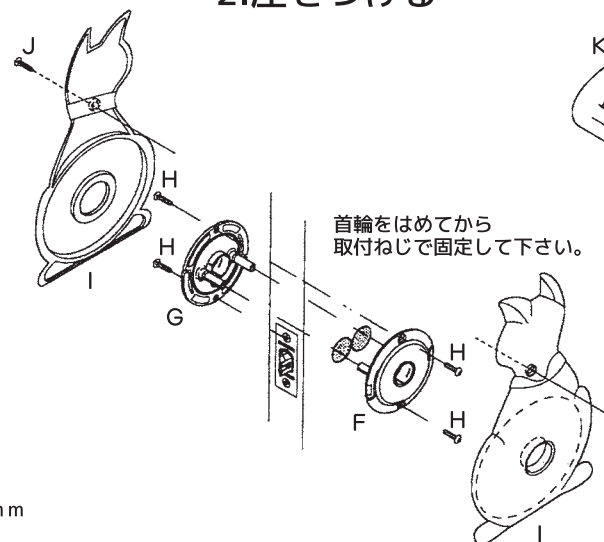


- 扉の開く向き(左右)によって、フロント板 B をはずし、ラッチボルト①を回して受座に収まるようにして下さい。
- 錠本体 A の矢印を上向きにして取付けて下さい。

※Φ24mm 対応時

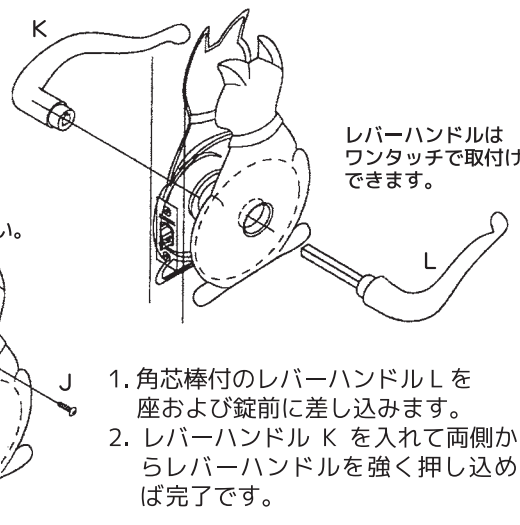
- Φ24 リング D1、D2 を錠にセットして下さい。
D1 は錠の先端まできっちりセットし、D2 は錠の後部にセットして下さい。
- フロント板②【KODAI 刻印入り】にラッチブッシュ③を必ずセットして下さい。

2.座をつける



- 補強座 F 凹脚側の脚部を錠ガイド板穴に差し込みます。
- 補強座 G 凸脚側の脚部を凹側溝穴へ差し込みセットします。※レバーを仮セットし、錠前が正常に作動する事を確認して下さい。
- 補強座を固定ビス H で取付けて下さい。
- 化粧カバー I を補強座にセットして下さい。
- 首部のゴムバンド(首輪)をずらし固定ビス J で取付けて下さい。
- 錠を首輪にフックでセットして下さい。

3.ハンドルをつける



- 角芯棒付のレバーハンドル L を座および錠前に差し込みます。
- レバーハンドル K を入れて両側からレバーハンドルを強く押し込めば完了です。

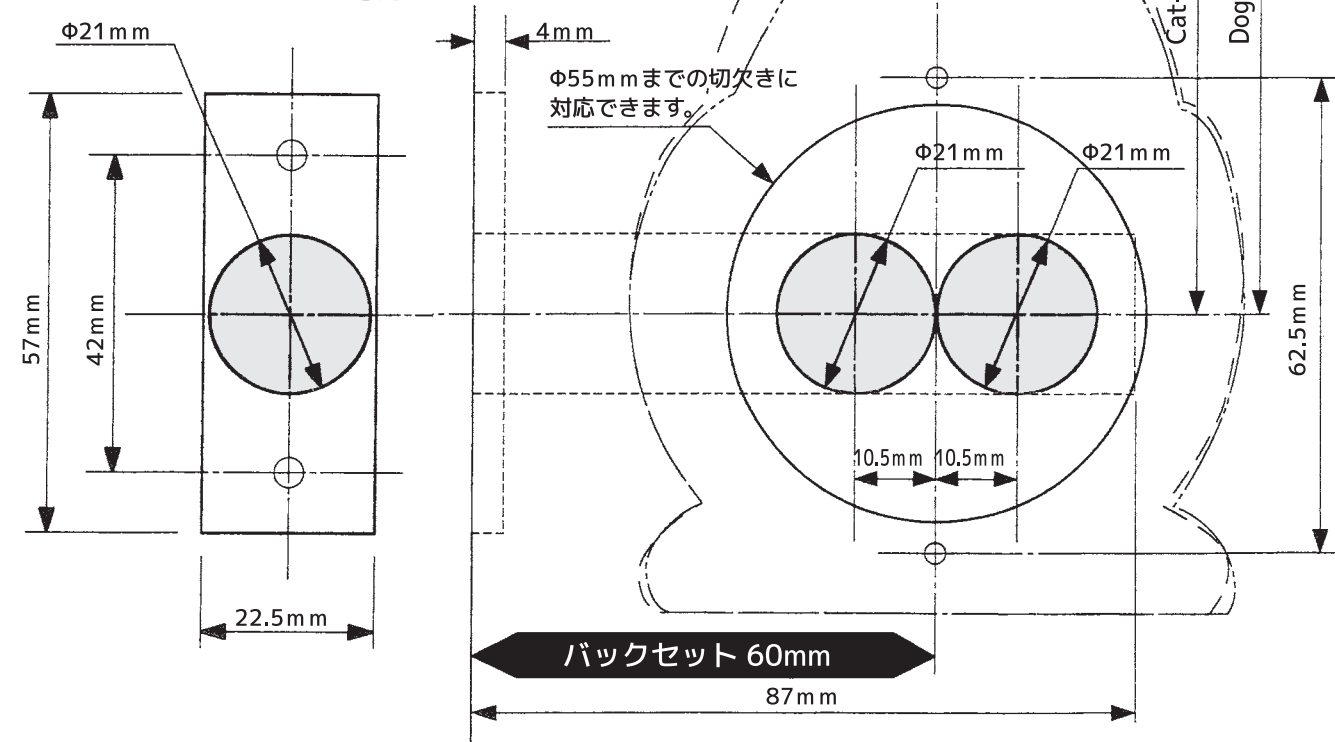
ワンタッチレバー
ハンドルの外し方



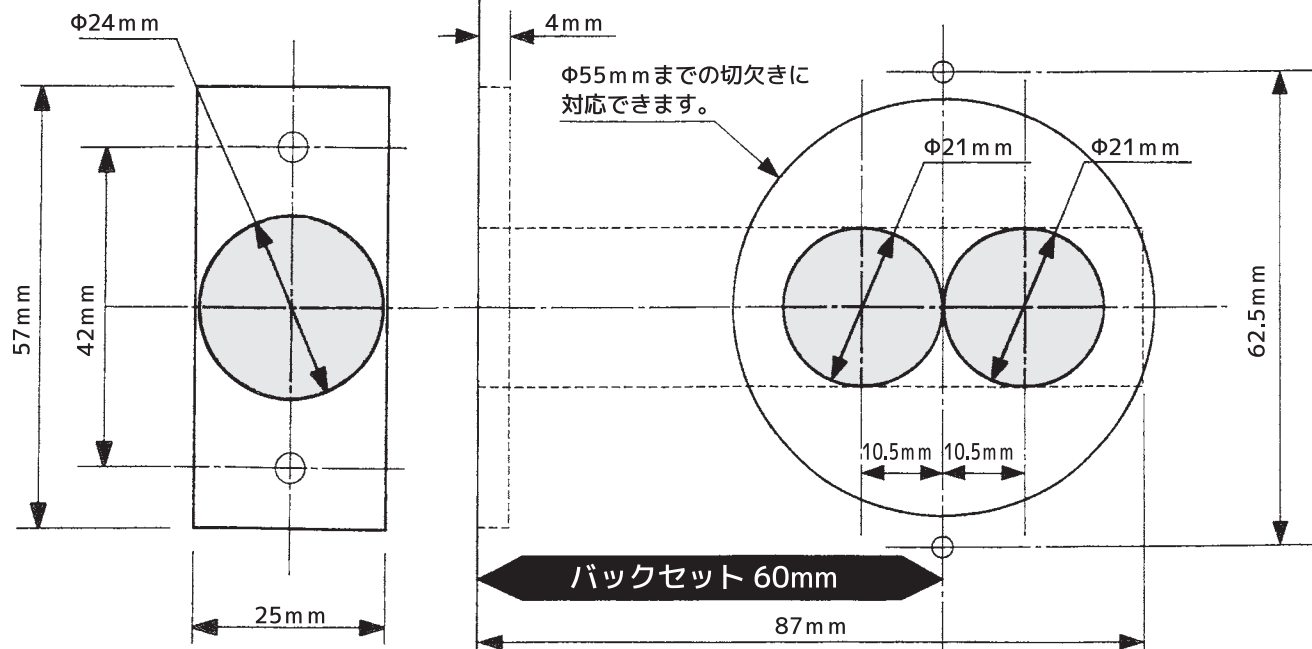
解除ブッシュを上記のように、レバーハンドル K の下側の穴に差し込んだ状態で角芯棒付レバーハンドル L を抜き取ります。

◆新規取付け時

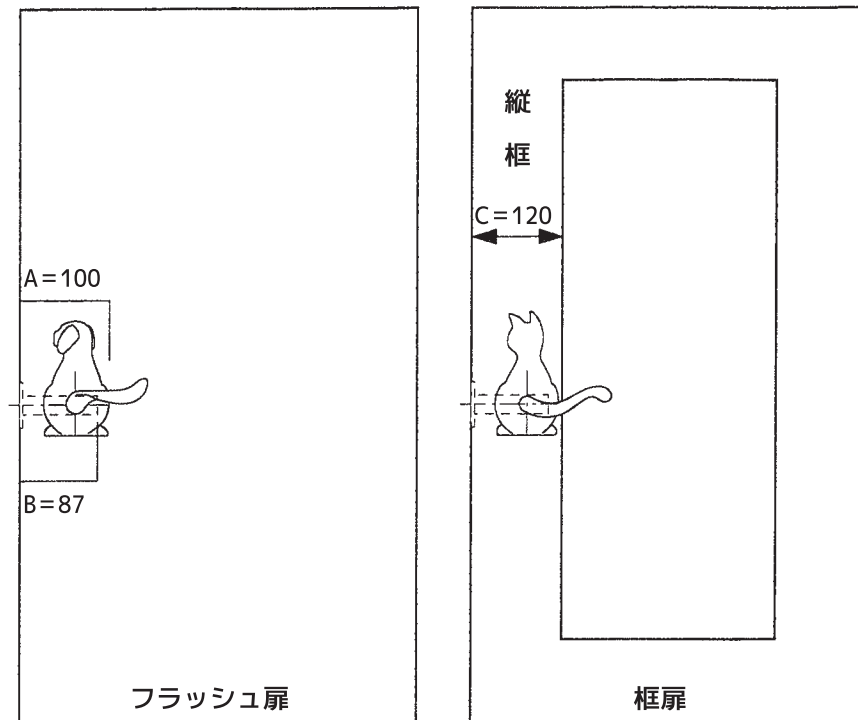
■Φ21mm 対応



■Φ24mm 対応



1. 扉種類の確認



扉種類によっては、化粧座カバー (A寸法) や錠前の深さ (B寸法) が入らずに取付かない場合があります。

左図のようなフラッシュ扉の場合は取付け可能です。

框扉「かまちとびら」(4方に枠があり硝子やパネル等がはめ込んである扉のこと) の場合は、縦框幅(C寸法) が120mm以上あれば取付け可能です。

3. 取付ける前に (扉の加工)

取付説明書 / ゲージの
【I. 2】扉サイズ
チェックが合っていれば

錠前を現状の穴に入れて
みて下さい。
入らない場合は

錠前を奥まで入れてみて
下さい。
奥まで入らない場合は

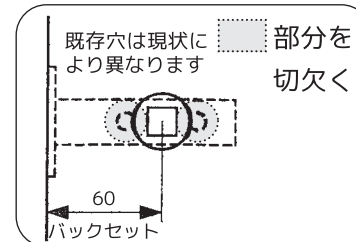
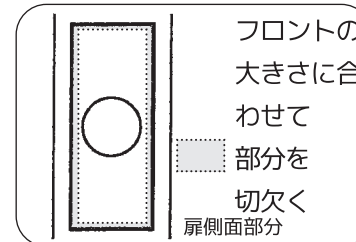
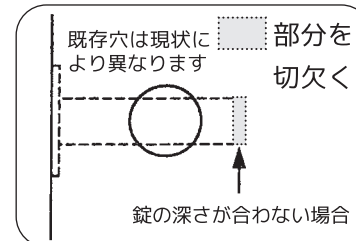
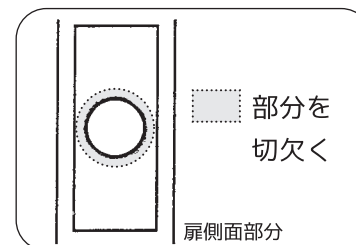
穴が大きき錠前がガタツク場合は
φ24リングを錠前にセットして下さい。

扉側面の切欠きにフロント
を当ててみて下さい。
合わない場合は

切欠きに合せてW25かW22.5を
選んで下さい。

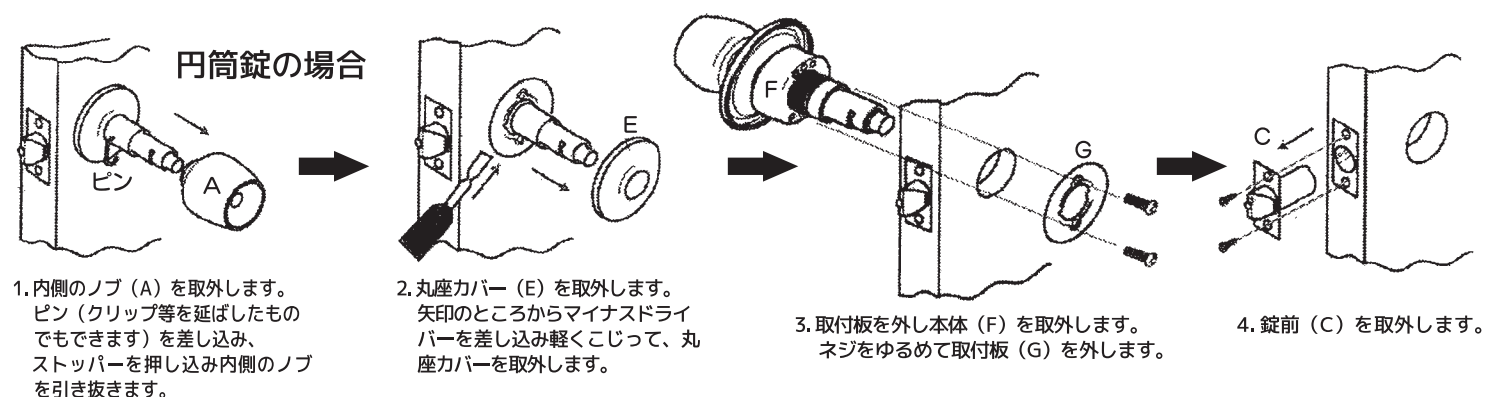
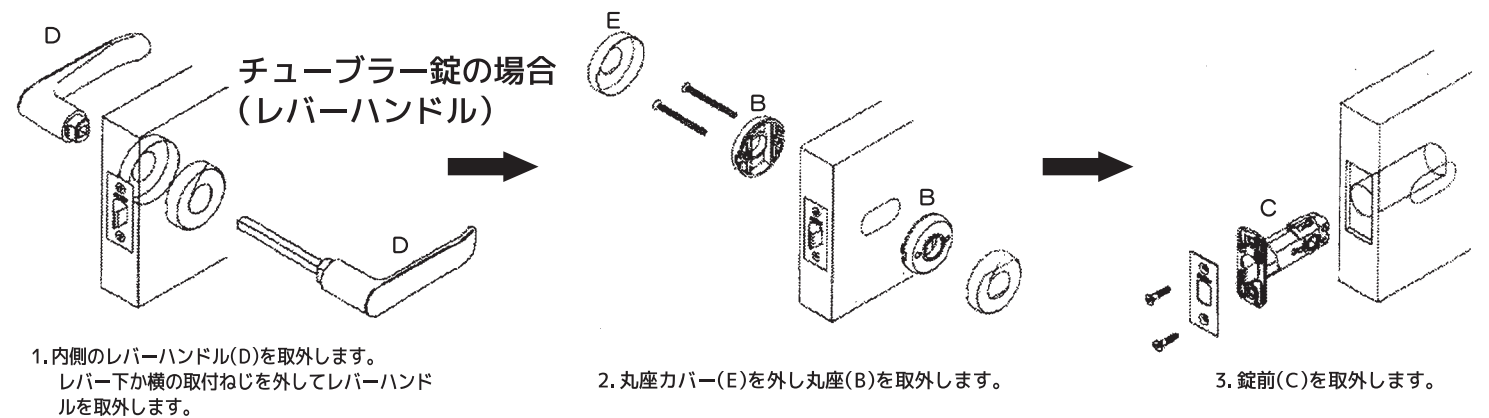
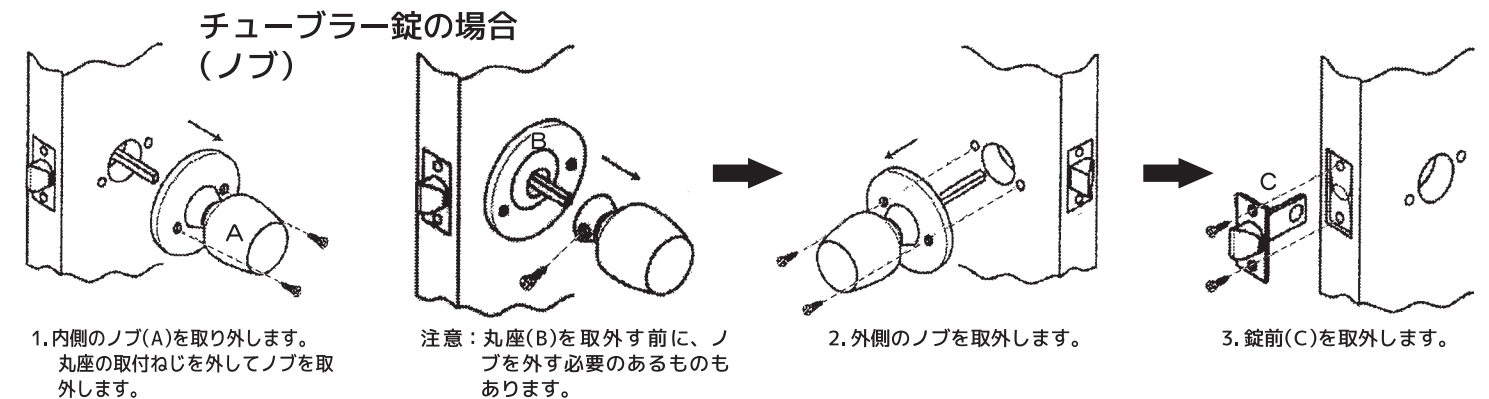
扉正面の切欠きから錠前
の四角い穴と両側の丸穴が
見えるか確認して下さい。
見えない場合は

取付説明書 / ゲージの
【II. 金物の取付】を参考
に取付けて下さい。



2. 交換する錠前の取外し方 (形状は取付説明書 / ゲージを参照)

以下は代表的な例です。現状に依り形状取り外し方等が多少異なることがあります。



4. 取付けに必要な工具

1. 取付説明書 / ゲージ【I. 2の扉サイズチェック】が合っていれば、+ドライバーで取付け可能です。

2. 取付説明書 / ゲージ【I. 2. 3】フロントサイズが小さい場合の加工には、ノミや小刀、切出しナイフ、カッター等が必要です。

3. 取付説明書 / ゲージ【I. 2. 4】扉側面の穴の深さを加工するには、電動ドリル (木工用φ21ドリルビット使用) が必要です。

4. 取付説明書 / ゲージ【I. 2. 5】扉正面の穴の径を加工するには、電動ドリル (木工用φ10ドリルビット使用) が必要です。



工具等の取扱いには十分にご注意下さい。

NAGA
SAWA

株式会社 長沢製作所
www.nagasawa-mfg.co.jp

東京支店 TEL. 03-5383-1811 (代) FAX. 03-5967-3103
大阪支店 TEL. 06-6783-5091 (代) FAX. 06-6783-5092
福岡出張所 TEL. 092-524-7031 (代) FAX. 092-524-7032